

2024年5月20日

各位

会社名 データセクション株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO兼CFO 岩田真一
(コード番号：3905 東証グロース)
問い合わせ先 代表取締役社長CEO兼CFO 岩田真一
TEL. 050-3649-4858

(訂正) 「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2023年5月15日に提出しました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に、一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後、当社会計監査人の指示により、数値の修正を行いましたため、これを訂正するものであります。

2. 訂正の内容

別紙の通りでございます。なお、訂正部分には下線を付しております。

以上

別紙

訂正情報詳細（以下、訂正部分には下線を付しております。）

<サマリー情報>

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）連結経営成績

（訂正前）

	売上高		営業利益		調整後 EBITDA		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	<u>1,925</u>	13.8	<u>△56</u>	-	688	<u>128.1</u>	41	<u>△75.0</u>	<u>△534</u>	-
2022年3月期	1,692	21.8	77	328.3	301	25.9	165	422.9	2	-

（注）1 包括利益 2023年3月期 △446百万円（-%） 2022年3月期 △58百万円（-%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	<u>△36.73</u>	-	<u>△18.7</u>	0.9	△2.9
2022年3月期	0.17	0.16	0.1	4.3	4.6

（訂正後）

	売上高		営業利益		調整後 EBITDA		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	<u>1,924</u>	13.7	<u>△55</u>	-	689	<u>128.4</u>	46	<u>△71.6</u>	<u>△530</u>	-
2022年3月期	1,692	21.8	77	328.3	301	25.9	165	422.9	2	-

（注）1 包括利益 2023年3月期 △448百万円（-%） 2022年3月期 △58百万円（-%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	<u>△36.45</u>	-	<u>△20.2</u>	1.1	△2.9
2022年3月期	0.17	0.16	0.1	4.3	4.6

（2）連結財政状態

（訂正前）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	<u>4,405</u>	<u>2,509</u>	56.0	167.55
2022年3月期	4,400	2,818	63.5	195.22

（参考）自己資本 2023年3月期 2,468百万円 2022年3月期 2,796百万円

（訂正後）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	<u>4,386</u>	<u>2,508</u>	<u>56.2</u>	167.39
2022年3月期	4,400	2,818	63.5	195.22

（参考）自己資本 2023年3月期 2,466百万円 2022年3月期 2,796百万円

（次ページに続く）

(3) 連結キャッシュ・フローの状況
(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	43	△298	247	1,418
2022年3月期	113	△304	28	1,420

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	2	△255	242	1,415
2022年3月期	113	△304	28	1,420

(参考) 個別業績の概要
2023年3月期の個別業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(訂正前)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	450	0.1	△148	-	3	△96.9	△836	-
2022年3月期	450	7.1	△25	-	120	-	25	-

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	△57.51	-
2022年3月期	1.79	1.76

(訂正後)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	450	0.1	△149	-	7	△93.4	△864	-
2022年3月期	450	7.1	△25	-	120	-	25	-

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	△59.41	-
2022年3月期	1.79	1.76

(2) 個別財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	3,670	2,195	59.4	147.86
2022年3月期	3,979	2,897	72.7	201.99

(参考) 自己資本 2023年3月期 2,178百万円 2022年3月期 2,893百万円

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	3,644	2,167	59.0	145.98
2022年3月期	3,979	2,897	72.7	201.99

(参考) 自己資本 2023年3月期 2,151百万円 2022年3月期 2,893百万円

(次ページに続く)

<添付資料>

[2 ページ及び 3 ページ]

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(訂正前)

(売上高)

当連結会計年度の売上高は1,925百万円（前年同期比13.8%増）となりました。この主な要因は、連結子会社の株式会社ディーエスエス（以下「DSS」といいます。）においてシステム開発案件の受注が増加したこと、前連結会計年度の第2四半期に連結子会社とし前連結会計年度の下期から損益を取り込んでいるInteligencia S.A.の売上が当連結会計年度の売上高に寄与したこと、当連結会計年度の第1四半期からFollow UP Peru S.A.C.を非連結子会社から連結子会社としたこと、海外連結子会社各社においてサービスの受注が増加していることによるものです。

(売上原価)

当連結会計年度の売上原価は1,141百万円（前年同期比13.3%増）となりました。この主な内訳は、人件費525百万円、業務委託費453百万円、減価償却費102百万円、サーバー使用料62百万円であります。

(販売費及び一般管理費)

当連結会計年度の販売費及び一般管理費は840百万円（前年同期比38.4%増）となりました。この主な内訳は、人件費390百万円、のれん及び顧客関連資産償却費119百万円、業務委託費55百万円、備品消耗品費31百万円、租税公課30百万円、減価償却費26百万円、募集費25百万円、監査報酬23百万円、地代家賃22百万円であります。

(営業外収益)

当社が保有する外貨建債権等の評価替えに際し、円安が進行したことから、為替差益として67百万円を計上いたしました。また、非連結子会社からの配当による受取配当金7百万円等を計上いたしました。

(中略)

(法人税等調整額)

現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産を計上することとし、これにより法人税等調整額（益）32百万円を計上いたしました。

上記より、売上高1,925百万円（前年同期比13.8%増）、グローバル展開加速のための事業投資、人材採用を中心とする体制強化による人件費の増加、DSSにおける受注案件の大型化に対する外注費（業務委託費）の増加により営業損失56百万円（前年同期は77百万円の営業利益）となりましたが、調整後EBITDAは、特別損失として計上したのれん償却費461百万円を無形固定資産償却費に加え算出した結果688百万円（前年同期比128.1%増）となりました。また、営業外収益に、外貨建債権等に係る為替差益67百万円、及び非連結子会社からの配当による受取配当金7百万円等を計上した結果、経常利益41百万円（前年同期比75.0%減）となり、特別利益に投資有価証券売却益102百万円を計上したこと、特別損失としてのれん償却費461百万円、減損損失170百万円、及び投資有価証券評価損13百万円等を計上したこと、並びに法人税等調整額（益）32百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純損失534百万円（前年同期は2百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

(訂正後)

(売上高)

当連結会計年度の売上高は1,924百万円（前年同期比13.7%増）となりました。この主な要因は、連結子会社の株式会社ディーエスエス（以下「DSS」といいます。）においてシステム開発案件の受注が増加したこと、前連結会計年度の第2四半期に連結子会社とし前連結会計年度の下期から損益を取り込んでいるInteligencia S.A.の売上が当連結会計年度の売上高に寄与したこと、当連結会計年度の第1四半期からFollow UP Peru S.A.C.を非連結子会社から連結子会社としたこと、海外連結子会社各社においてサービスの受注が増加していることによるものです。

(売上原価)

当連結会計年度の売上原価は1,138百万円（前年同期比13.0%増）となりました。この主な内訳は、人件費525百万円、業務委託費453百万円、減価償却費102百万円、サーバー使用料62百万円であります。

(販売費及び一般管理費)

当連結会計年度の販売費及び一般管理費は841百万円（前年同期比38.5%増）となりました。この主な内訳は、人件費389百万円、のれん及び顧客関連資産償却費119百万円、業務委託費55百万円、備品消耗品費31百万円、租税公課30百万円、減価償却費26百万円、募集費25百万円、監査報酬23百万円、地代家賃22百万円であります。

(営業外収益)

当社が保有する外貨建債権等の評価替えに際し、円安が進行したことから、為替差益として72百万円を計上いたしました。また、非連結子会社からの配当による受取配当金7百万円等を計上いたしました。

(中略)

(法人税等調整額)

現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産を計上することとし、これにより法人税等調整額（益）30百万円を計上いたしました。

上記より、売上高1,924百万円（前年同期比13.7%増）、グローバル展開加速のための事業投資、人材採用を中心とする体制強化による人件費の増加、DSSにおける受注案件の大型化に対する外注費（業務委託費）の増加により営業損失55百万円（前年同期は77百万円の営業利益）となりましたが、調整後EBITDAは、特別損失として計上したのれん償却費461百万円を無形固定資産償却費に加え算出した結果689百万円（前年同期比128.4%増）となりました。また、営業外収益に、外貨建債権等に係る為替差益72百万円、及び非連結子会社からの配当による受取配当金7百万円等を計上した結果、経常利益46百万円（前年同期比71.6%減）となり、特別利益に投資有価証券売却益102百万円を計上したこと、特別損失としてのれん償却費461百万円、減損損失170百万円、及び投資有価証券評価損13百万円等を計上したこと、並びに法人税等調整額（益）30百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純損失530百万円（前年同期は2百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

[4 ページ]

ロ. データ分析ソリューション

(訂正前)

当連結会計年度の外部顧客への売上高は、AI・システム開発事業で売上高が増加したものの、ソーシャルメディア分析事業で売上高の減少した結果986百万円（前年同期比13.2%減）となり、セグメント損益については、DSSにおける受注案件の大型化に対する外注費（業務委託費）の増加等により、セグメント損失108百万円（前年同期は275百万円のセグメント利益）となりました。

(訂正後)

当連結会計年度の外部顧客への売上高は、AI・システム開発事業で売上高が増加したものの、ソーシャルメディア分析事業で売上高の減少した結果985百万円（前年同期比13.3%減）となり、セグメント損益については、DSSにおける受注案件の大型化に対する外注費（業務委託費）の増加等により、セグメント損失111百万円（前年同期は275百万円のセグメント利益）となりました。

[4 ページ]

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(訂正前)

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して4百万円増加し（前年度末比0.1%増）、4,405百万円となりました。

これは、その他流動資産が95百万円、ソフトウェアが119百万円、投資その他の資産が274百万円増加し、のれんが562百万円減少したことを主要因とするものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して313百万円増加し（前年度末比19.8%増）、1,896百万円となりました。

これは、短期借入金が108百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が196百万円それぞれ増加したことを主要因とするものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して309百万円減少し（前年度末比11.0%減）、2,509百万円となりました。

これは、譲渡制限付株式等の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ59百万円増加したこと及び海外子会社の財務諸表の為替換算により生じた為替換算調整勘定が81百万円増加し、親会社株主に帰属する当期純損失により利益剰余金が530百万円減少したことを主要因とするものであります。

(訂正後)

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して14百万円減少し（前年度末比0.3%減）、4,386百万円となりました。

これは、その他流動資産が133百万円、ソフトウェアが112百万円、投資その他の資産が232百万円増加し、のれんが562百万円減少したことを主要因とするものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して294百万円増加し（前年度末比18.6%増）、1,877百万円となりました。

これは、短期借入金が108百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が190百万円それぞれ増加したことを主要因とするものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して309百万円減少し（前年度末比11.0%減）、2,508百万円となりました。

これは、譲渡制限付株式等の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ59百万円増加したこと及び海外子会社の財務諸表の為替換算により生じた為替換算調整勘定が74百万円増加し、親会社株主に帰属する当期純損失により利益剰余金が526百万円減少したことを主要因とするものであります。

[4 ページ]

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(訂正前)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して、1百万円減少し、その結果として1,418百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は、43百万円（前連結会計年度は、113百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益△505百万円、投資有価証券売却損益△102百万円、減価償却費143百万円、減損損失170百万円及びのれん償却費566百万円の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果支出した資金は、298百万円（前連結会計年度は、304百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入102百万円の一方、有形固定資産の取得による支出83百万円、無形固定資産の取得による支出216百万円、貸付による支出41百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果獲得した資金は、247百万円（前連結会計年度は、28百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金による収入560百万円、短期借入金の増加101百万円、長期借入金の返済による支出380百万円によるものであります。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して、5百万円減少し、その結果として1,415百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は、2百万円（前連結会計年度は、113百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益△500百万円、投資有価証券売却損益△102百万円、減価償却費143百万円、減損損失170百万円及びのれん償却費566百万円の計上等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果支出した資金は、255百万円（前連結会計年度は、304百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入102百万円の方、有形固定資産の取得による支出86百万円、無形固定資産の取得による支出210百万円、貸付による支出41百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果獲得した資金は、242百万円（前連結会計年度は、28百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金による収入560百万円、短期借入金の増加101百万円、長期借入金の返済による支出385百万円によるものであります。

[5 ページ]

参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

(訂正前)

	2022年3月期 (連結)	2023年3月期 (連結)
自己資本比率 (%)	63.5	<u>56.0</u>
時価ベースの 自己資本比率 (%)	101.9	<u>87.6</u>
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	10.8	<u>35.1</u>
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	7.1	<u>2.7</u>

(訂正後)

	2022年3月期 (連結)	2023年3月期 (連結)
自己資本比率 (%)	63.5	<u>56.2</u>
時価ベースの 自己資本比率 (%)	101.9	<u>88.0</u>
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	10.8	<u>623.7</u>
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	7.1	<u>0.2</u>

(次ページに続く)

[7 ページ]

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,451,431	1,449,808
受取手形、売掛金及び契約資産	497,935	568,513
商品及び製品	57,986	82,172
その他	66,008	161,054
流動資産合計	2,073,361	2,261,549
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,801	102,999
減価償却累計額	△40,212	△57,750
建物及び構築物（純額）	49,589	45,249
工具、器具及び備品	293,004	396,146
減価償却累計額	△158,337	△220,330
工具、器具及び備品（純額）	134,667	175,815
土地	21,150	21,150
有形固定資産合計	205,407	242,216
無形固定資産		
のれん	731,606	169,546
ソフトウェア	447,381	566,573
その他	92,212	40,173
無形固定資産合計	1,271,200	776,293
投資その他の資産		
投資有価証券	121,453	120,471
長期貸付金	414,591	515,058
繰延税金資産	61,737	114,365
保険積立金	190,610	218,033
その他	62,539	157,689
投資その他の資産合計	850,932	1,125,617
固定資産合計	2,327,540	2,144,126
資産合計	4,400,902	4,405,676

(次ページに続く)

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,451,431	1,446,255
受取手形、売掛金及び契約資産	497,935	560,515
商品及び製品	57,986	81,449
その他	66,008	199,797
流動資産合計	2,073,361	2,288,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,801	102,999
減価償却累計額	△40,212	△57,750
建物及び構築物（純額）	49,589	45,249
工具、器具及び備品	293,004	397,977
減価償却累計額	△158,337	△220,009
工具、器具及び備品（純額）	134,667	177,968
土地	21,150	21,150
有形固定資産合計	205,407	244,368
無形固定資産		
のれん	731,606	169,546
ソフトウエア	447,381	560,124
その他	92,212	40,173
無形固定資産合計	1,271,200	769,844
投資その他の資産		
投資有価証券	121,453	120,471
長期貸付金	414,591	515,058
繰延税金資産	61,737	112,728
保険積立金	190,610	218,033
その他	62,539	117,490
投資その他の資産合計	850,932	1,083,780
固定資産合計	2,327,540	2,097,993
資産合計	4,400,902	4,386,012

(次ページに続く)

[8 ページ]
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	405,970	513,979
1年内返済予定の長期借入金	299,517	327,677
未払金	154,291	166,149
未払費用	69,887	52,507
未払法人税等	70,139	72,699
未払消費税等	24,771	9,010
賞与引当金	19,928	21,069
その他	14,618	17,279
流動負債合計	1,059,125	1,180,373
固定負債		
長期借入金	506,872	675,112
資産除去債務	10,510	11,807
その他	6,284	29,363
固定負債合計	523,666	716,284
負債合計	1,582,792	1,896,657
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,457,102	1,516,478
資本剰余金	1,166,594	1,225,970
利益剰余金	238,690	△291,976
自己株式	△3	△3
株主資本合計	2,862,383	2,450,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	2,942
為替換算調整勘定	△65,636	15,471
その他の包括利益累計額合計	△65,636	18,414
新株予約権	3,966	14,619
非支配株主持分	17,396	25,515
純資産合計	2,818,110	2,509,018
負債純資産合計	4,400,902	4,405,676

(次ページに続く)

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	405,970	513,979
1年内返済予定の長期借入金	299,517	327,677
未払金	154,291	166,214
未払費用	69,887	46,441
未払法人税等	70,139	69,828
未払消費税等	24,771	8,312
賞与引当金	19,928	21,069
その他	14,618	17,271
流動負債合計	1,059,125	1,170,796
固定負債		
長期借入金	506,872	668,812
資産除去債務	10,510	11,807
その他	6,284	25,715
固定負債合計	523,666	706,335
負債合計	1,582,792	1,877,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,457,102	1,516,478
資本剰余金	1,166,594	1,225,970
利益剰余金	238,690	△287,953
自己株式	△3	△3
株主資本合計	2,862,383	2,454,492
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	3,038
為替換算調整勘定	△65,636	8,992
その他の包括利益累計額合計	△65,636	12,030
新株予約権	3,966	16,841
非支配株主持分	17,396	25,515
純資産合計	2,818,110	2,508,880
負債純資産合計	4,400,902	4,386,012

(次ページに続く)

[9 ページ]

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(訂正前)

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
売上高	1,692,513	1,925,859
売上原価	1,007,766	1,141,612
売上総利益	684,747	784,246
販売費及び一般管理費	607,436	840,530
営業利益又は営業損失 (△)	77,311	△56,283
営業外収益		
受取利息	441	1,047
受取配当金	-	7,683
匿名組合投資利益	43,895	2,337
為替差益	44,212	67,313
その他	17,278	41,352
営業外収益合計	105,828	119,734
営業外費用		
支払利息	15,687	15,972
持分法による投資損失	69	971
その他	1,825	5,108
営業外費用合計	17,581	22,052
経常利益	165,558	41,398
特別利益		
投資有価証券売却益	-	102,839
固定資産売却益	-	57
特別利益合計	-	102,896
特別損失		
減損損失	-	170,967
投資有価証券評価損	69,919	13,955
棚卸資産除却損	-	2,542
固定資産除却損	3,545	1,328
のれん償却額	-	461,086
特別損失合計	73,465	649,880
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	92,093	△505,585
法人税、住民税及び事業税	66,671	58,186
法人税等調整額	16,743	△32,373
法人税等合計	83,415	25,813
当期純利益又は当期純損失 (△)	8,677	△531,399
非支配株主に帰属する当期純利益	6,239	2,915
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	2,438	△534,314

(次ページに続く)

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
売上高	1,692,513	1,924,259
売上原価	1,007,766	1,138,651
売上総利益	684,747	785,607
販売費及び一般管理費	607,436	841,105
営業利益又は営業損失(△)	77,311	△55,497
営業外収益		
受取利息	441	1,047
受取配当金	-	7,683
匿名組合投資利益	43,895	2,337
為替差益	44,212	72,615
その他	17,278	43,150
営業外収益合計	105,828	126,834
営業外費用		
支払利息	15,687	15,972
持分法による投資損失	69	971
その他	1,825	7,437
営業外費用合計	17,581	24,381
経常利益	165,558	46,955
特別利益		
投資有価証券売却益	-	102,839
固定資産売却益	-	57
特別利益合計	-	102,896
特別損失		
減損損失	-	170,967
投資有価証券評価損	69,919	13,955
棚卸資産除却損	-	2,542
固定資産除却損	3,545	1,328
のれん償却額	-	461,086
特別損失合計	73,465	649,880
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	92,093	△500,028
法人税、住民税及び事業税	66,671	57,987
法人税等調整額	16,743	△30,640
法人税等合計	83,415	27,347
当期純利益又は当期純損失(△)	8,677	△527,375
非支配株主に帰属する当期純利益	6,239	2,915
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	2,438	△530,291

(次ページに続く)

[10ページ]

(連結包括利益計算書)

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	8,677	<u>△531,399</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	<u>2,942</u>
為替換算調整勘定	<u>△66,953</u>	<u>81,875</u>
その他の包括利益合計	<u>△66,953</u>	<u>84,817</u>
包括利益	<u>△58,275</u>	<u>△446,581</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	<u>△65,673</u>	<u>△450,263</u>
非支配株主に係る包括利益	<u>7,398</u>	<u>3,682</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	8,677	<u>△527,375</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	<u>3,038</u>
為替換算調整勘定	<u>△66,953</u>	<u>75,396</u>
その他の包括利益合計	<u>△66,953</u>	<u>78,434</u>
包括利益	<u>△58,275</u>	<u>△448,941</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	<u>△65,673</u>	<u>△452,624</u>
非支配株主に係る包括利益	<u>7,398</u>	<u>3,682</u>

(次ページに続く)

[12ページ]

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(訂正前)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,457,102	1,166,594	238,690	△3	2,862,383
当期変動額					
新株の発行	59,376	59,376			118,752
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△534,314		△534,314
新規連結に伴う利益剰余金の変動			3,648		3,648
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	59,376	59,376	△530,666	-	△411,914
当期末残高	1,516,478	1,225,970	△291,976	△3	2,450,468

(単位：千円)

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	-	△65,636	△65,636	3,966	17,396	2,818,110
当期変動額						
新株の発行						118,752
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△534,314
新規連結に伴う利益剰余金の変動						3,648
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,942	81,108	84,050	10,652	8,118	102,822
当期変動額合計	2,942	81,108	84,050	10,652	8,118	△309,901
当期末残高	2,942	15,471	18,414	14,619	25,515	2,509,018

(次ページに続く)

(訂正後)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,457,102	1,166,594	238,690	△3	2,862,383
当期変動額					
新株の発行	59,376	59,376			118,752
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△530,291		△530,291
新規連結に伴う利益剰余金の変動			3,648		3,648
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	59,376	59,376	△526,643	-	△407,891
当期末残高	1,516,478	1,225,970	△287,953	△3	2,454,492

(単位：千円)

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	-	△65,636	△65,636	3,966	17,396	2,818,110
当期変動額						
新株の発行						118,752
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△530,291
新規連結に伴う利益剰余金の変動						3,648
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,038	74,629	77,667	12,875	8,118	98,661
当期変動額合計	3,038	74,629	77,667	12,875	8,118	△309,229
当期末残高	3,038	8,992	12,030	16,841	25,515	2,508,880

(次ページに続く)



[13ページ]

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	92,093	<u>△505,585</u>
減価償却費	118,048	143,963
減損損失	-	170,967
のれん償却額	96,612	566,211
受取利息及び受取配当金	△441	△8,731
支払利息	15,687	15,972
持分法による投資損益(△は益)	69	971
為替差損益(△は益)	△2,462	△1,476
匿名組合投資損益(△は益)	△43,895	△2,337
投資有価証券評価損益(△は益)	69,919	13,955
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△102,839
売上債権の増減額(△は増加)	△174,126	<u>△49,441</u>
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,356	△19,272
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	63,829	<u>△25,533</u>
その他	△28,581	<u>△51,550</u>
小計	194,395	<u>145,272</u>
利息及び配当金の受取額	441	8,730
利息の支払額	△15,687	△15,972
法人税等の支払額	△66,063	<u>△94,809</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	113,086	<u>43,221</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,866	<u>△83,732</u>
無形固定資産の取得による支出	△140,121	<u>△216,578</u>
投資有価証券の取得による支出	△12,684	△7,792
投資有価証券の売却による収入	-	102,840
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△7,833	-
関係会社株式の取得による支出	△30,125	-
貸付けによる支出	△86,940	△41,576
貸付金の回収による収入	2,614	-
保険積立金の積立による支出	△26,432	△27,423
匿名組合出資金の払戻による収入	47,320	12,077
その他	-	<u>△36,207</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△304,067	<u>△298,392</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	454,359	560,000
長期借入金の返済による支出	△262,949	<u>△380,292</u>
短期借入金の増減額(△は減少)	△164,230	101,159
株式の発行による収入	9,210	2,200
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	66
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△8,074	△35,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,314	<u>247,395</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,462	<u>△5,545</u>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△160,203	<u>△13,320</u>
現金及び現金同等物の期首残高	1,580,633	1,420,430
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	11,697
現金及び現金同等物の期末残高	1,420,430	<u>1,418,806</u>

(次ページに続く)

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	92,093	<u>△500,028</u>
減価償却費	118,048	143,963
減損損失	-	170,967
のれん償却額	96,612	566,211
受取利息及び受取配当金	△441	△8,731
支払利息	15,687	15,972
持分法による投資損益(△は益)	69	971
為替差損益(△は益)	△2,462	△1,476
匿名組合投資損益(△は益)	△43,895	△2,337
投資有価証券評価損益(△は益)	69,919	13,955
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△102,839
売上債権の増減額(△は増加)	△174,126	<u>△47,681</u>
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,356	△19,272
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	63,829	<u>△23,225</u>
その他	△28,581	<u>△99,304</u>
小計	194,395	<u>107,143</u>
利息及び配当金の受取額	441	8,730
利息の支払額	△15,687	△15,972
法人税等の支払額	△66,063	<u>△97,480</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	113,086	<u>2,421</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,866	<u>△86,693</u>
無形固定資産の取得による支出	△140,121	<u>△210,129</u>
投資有価証券の取得による支出	△12,684	△7,792
投資有価証券の売却による収入	-	102,840
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△7,833	-
関係会社株式の取得による支出	△30,125	-
貸付けによる支出	△86,940	△41,576
貸付金の回収による収入	2,614	-
保険積立金の積立による支出	△26,432	△27,423
匿名組合出資金の払戻による収入	47,320	12,077
その他	-	<u>2,923</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△304,067	<u>△255,774</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	454,359	560,000
長期借入金の返済による支出	△262,949	<u>△385,664</u>
短期借入金の増減額(△は減少)	△164,230	101,159
株式の発行による収入	9,210	2,200
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	66
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△8,074	△35,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,314	<u>242,023</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,462	△5,545
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△160,203	<u>△16,874</u>
現金及び現金同等物の期首残高	1,580,633	1,420,430
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	11,697
現金及び現金同等物の期末残高	1,420,430	<u>1,415,253</u>

(次ページに続く)

[16ページ]

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	リテール マーケティング	データ分析 ソリューション	計		
売上高					
一時点で移転される財又は サービス	156,891	<u>533,565</u>	<u>690,456</u>	-	<u>690,456</u>
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	782,111	<u>453,290</u>	<u>1,235,402</u>	-	<u>1,235,402</u>
顧客との契約から生じる収 益	939,003	<u>986,855</u>	<u>1,925,859</u>	-	<u>1,925,859</u>
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	939,003	<u>986,855</u>	<u>1,925,859</u>	-	<u>1,925,859</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	104,359	104,359	△104,359	-
計	939,003	<u>1,091,215</u>	<u>2,030,218</u>	△104,359	<u>1,925,859</u>
セグメント利益又は損失 (△)	<u>69,798</u>	<u>△108,959</u>	<u>△41,892</u>	<u>△17,121</u>	<u>△56,283</u>
セグメント資産	<u>1,491,690</u>	<u>879,322</u>	<u>2,371,012</u>	<u>2,034,663</u>	<u>4,405,676</u>
その他の項目					
減価償却費	125,024	14,872	139,897	<u>△10,196</u>	<u>129,700</u>
のれん償却額 (注3)	543,548	22,662	566,211	-	566,211

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額は△17,121千円は、各報告セグメントに配分して
いない全社費用であります。

(2)セグメント資産の調整額2,034,663千円は、各報告セグメントに配分して
いない全社資産等
であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. リテールマーケティングにおけるのれん償却額には、特別損失の「のれん償却額」461,086千円
を含んでおります。

(次ページに続く)

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	リテール マーケティング	データ分析 ソリューション	計		
売上高					
一時点で移転される財又は サービス	156,891	<u>376,538</u>	<u>533,430</u>	-	<u>533,430</u>
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	782,111	<u>608,716</u>	<u>1,390,828</u>	-	<u>1,390,828</u>
顧客との契約から生じる収 益	939,003	<u>985,255</u>	<u>1,924,259</u>	-	<u>1,924,259</u>
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	939,003	<u>985,255</u>	<u>1,924,259</u>	-	<u>1,924,259</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	104,359	104,359	△104,359	-
計	939,003	<u>1,089,615</u>	<u>2,028,618</u>	△104,359	<u>1,924,259</u>
セグメント利益又は損失 (△)	<u>69,596</u>	<u>△111,489</u>	<u>△41,892</u>	<u>△13,604</u>	<u>△55,497</u>
セグメント資産	<u>1,475,810</u>	<u>875,426</u>	<u>2,351,237</u>	<u>2,034,774</u>	<u>4,386,012</u>
その他の項目					
減価償却費	125,024	14,872	139,897	<u>4,066</u>	<u>143,963</u>
のれん償却額(注3)	543,548	22,662	566,211	-	566,211

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額は△13,604千円は、各報告セグメントに配分して
いない全社費用であります。

(2)セグメント資産の調整額2,034,774千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産等
であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. リテールマーケティングにおけるのれん償却額には、特別損失の「のれん償却額」461,086千円
を含んでおります。

(次ページに続く)

[17ページ]

【関連情報】

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（訂正前）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

リテールマーケティング	データ分析ソリューション	合計
939,003	986,855	1,925,859

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	チリ	南米その他	合計
1,239,027	411,451	275,380	1,925,859

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	チリ	南米その他	合計
55,770	162,760	23,685	242,216

（表示方法の変更）

前連結会計年度において、区分掲記していた「コロンビア」の有形固定資産は、当社グループ全体としての地域別情報における重要性が低下したこと、及び当第1四半期連結会計期間において、ペルーの非連結子会社であったFollow UP Peru S.A.C.の重要性が増し連結子会社化したことに伴い、「南米その他」として表示しております。

（訂正後）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

リテールマーケティング	データ分析ソリューション	合計
939,003	985,255	1,924,259

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	チリ	南米その他	合計
1,237,427	411,451	275,380	1,924,259

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	チリ	南米その他	合計
55,770	164,176	24,421	244,368

（表示方法の変更）

前連結会計年度において、区分掲記していた「コロンビア」の有形固定資産は、当社グループ全体としての地域別情報における重要性が低下したこと、及び当第1四半期連結会計期間において、ペルーの非連結子会社であったFollow UP Peru S.A.C.の重要性が増し連結子会社化したことに伴い、「南米その他」として表示しております。

（次ページに続く）

[19ページ]

(1株当たり情報)

(訂正前)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	195.22円	<u>167.55円</u>
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	0.17円	<u>△36.73円</u>
潜在株式調整後1株当たり純利益	0.16円	－円

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又 は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)(千円)	2,438	<u>△534,314</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属す る当期純利益又は普通株式に係る親 会社株主に帰属する当期純損失 (△)(千円)	2,438	<u>△534,314</u>
期中平均株式数(株)	14,182,364	14,548,956
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調 整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	236,752	－
(うち新株予約権(株))	(236,752)	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益の算定に 含めなかった潜在株式の概要	第13回新株予約権 1,041,400株 第14回新株予約権 1,200,000株 第15回新株予約権 216,000株	－

(次ページに続く)

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	195.22円	167.39円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	0.17円	<u>△36.45円</u>
潜在株式調整後1株当たり純利益	0.16円	－円

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)(千円)	2,438	<u>△530,291</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は普通株式に係る親 会社株主に帰属する当期純損失 (△)(千円)	2,438	<u>△530,291</u>
期中平均株式数(株)	14,182,364	14,548,956
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調 整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	236,752	－
(うち新株予約権(株))	(236,752)	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益の算定に 含めなかった潜在株式の概要	第13回新株予約権 1,041,400株 第14回新株予約権 1,200,000株 第15回新株予約権 216,000株	－

以上